

# 平成29年度「いじめに関するアンケート調査」結果について

奈良県教育委員会

1 調査対象期間 平成29年4月1日～調査日(調査実施基準日:6月30日)

2 回答学校数及び回答児童生徒数

校種	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	中等教育学校	合計
公立	196	104	40	10		350
国立	2	1			1	4
私立	5	10	20		1	36
合計	203	115	60	10	2	390

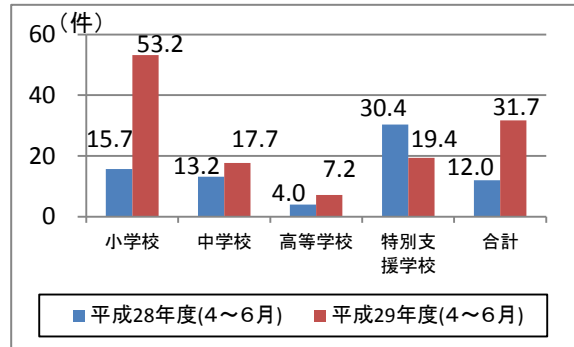
校種	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	合計
公立	66,051	31,720	25,423	464	123,658
国立	792	826	362		1,980
私立	2,094	4,677	13,354		20,125
合計	68,937	37,223	39,139	464	145,763

※ 回答児童生徒数については、中等教育学校前期課程は中学校に、中等教育学校後期課程は高等学校に含む

3 いじめの認知件数

		小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	合計
平成29年度 (4月～6月)	認知件数	3,669	659	282	9	4,619
	1,000人当たりの 認知件数	53.2	17.7	7.2	19.4	31.7
平成28年度 (4月～6月)	認知件数	1,099	506	156	14	1,775
	1,000人当たりの 認知件数	15.7	13.2	4.0	30.4	12.0

1,000人当たりの認知件数の比較



4 児童生徒自身がアンケートに回答した加害者の区別(複数回答可)

	小学校	中学校	高等学校
同じ学級・ホームルームの人	① 53.8%	① 64.9%	① 60.1%
違う学級・ホームルームの人(同学年)	② 18.8%	② 34.5%	② 32.1%
(同じ学校に通う)先輩	③ 15.1%	③ 7.7%	③ 6.8%

※ ○の中の数字は順位(7項目のうち3項目を表示、全校種とも上位3位は同じ)

5 児童生徒自身がアンケートに回答したいじめの態様(複数回答可)

	小学校	中学校	高等学校
冷やかされたり、からかわれたり、おどされたり、悪口や嫌なことを言われたりする	① 49.1%	① 63.6%	① 66.6%
軽くぶつかわれたり、遊ぶふりをしてたたかれたり、けられたりする	② 18.7%	② 19.9%	④ 14.1%
仲間はずれにされたり、集団で無視されたりする	③ 17.1%	③ 17.9%	② 21.1%
パソコンやスマートフォン等の情報機器を利用して、悪口や嫌なことを書かれたりする	⑨ 0.9%	⑤ 10.4%	② 21.1%

※ ○の中の数字は順位(9項目のうち4項目を表示)